

錦城生の個性が熱盛!



速報版

錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

241号
錦城祭

新聞委員会は
旧校舎6階被服室
にて過去の紙面を
展示してあります
ぜひご覧ください

錦城祭一日目開催

9月16日(土)、第54回錦城祭が開幕した。初日の来場者数は2400人(本部)。総勢69の企画を楽しむ観客で校内は活気にあふれていた。

ほどの人気ぶり。第二公演カブト役の河野真歩さんは「緊張したけど出てみると楽しかった」と振り返る。朝練もして感情を込めたとクサナギ役の木村修人さん。第一公演カブト役の村田真唯さんは「最後の文化祭を楽しめるように全力で頑張りたい」と話した。



「森」をモチーフにした門をくぐり次々と入場する来場者たち

3Iの本格的な演劇

3Iの演劇「ナツヤスミ語

辞典」は終わらないナツヤスミの物語。会場の音楽室は満員御礼で立ち見客が続出する



手に汗握る迫真の演技

体操部

第二体育館の体操部によるタンブリングではダイナミックな演技で観客を魅了し、体を何度もひねりながら空中で回転する超大技を見せると観客はどよめいた。終盤には手拍子のなか洗練されたレベルの高



華麗なる体操部の技

2Gのストレス発散

2Gのクラス企画はストレス発散縁日「華押し忍!!」。いくつかのストレス発散コーナーの始めは紙破り。係の生徒が両手でピンと張った紙を、思いっきりパンチするのだ。パンチで一思いに紙を破って、想像以上に快感だ!他にも、ボールの壁投げ、射的コーナーなどさまざまなストレス発散コーナーが盛りだくさんだ。旧校舎四階で体験してみよう。



ストレスを打ち抜け!

新企画どうですか?

邦楽

邦楽同好会の演奏会『錦舞台』は2年前に活動を再開して以来初。1曲目「荒城の月」では箏の凛とした音色が教室を包み込んだ。最後の「ディズニードレ」は初々しい1年生2人による演奏。懐かしのラジオ公開生放送の企画を行っている。この企画は初後に収録を行う。フリートークコーナーと毎回違う先生を招く質問コーナーがある。初回のゲストは放送部顧問で情報科の芦澤先生だった。生徒からの「いつどんな時に笑うの?」という質問に先生は「学校では笑う機会が少ないだけです」と答えるなど生放送は



凛とした音色が響く



「KBCラジオの時間です」

放送

しい旋律が教室中に響いた。本日も2教室で演奏会が行われる。祭の喧騒をしばし忘れ、美しい箏の音色聞くのもどうだろう。終始楽しい雰囲気の中で進行していく。本日もぜひこの企画に足を運んでみてほしい。

い技が飛び交い、技が決まるごとに大きな歓声が上がった。最後の跳躍では、着地の直後にクラッカーが鳴らされ、盛大な拍手が沸き起こっていた。

↓2日目タイムテーブル

- ダンス部(第1体) 10:30~11:30
- 空手道部(第1体) 12:00~12:40
- 室内学部(ホール) 11:30~12:15
- 有志合唱団(ホール) 12:35~13:05
- 吹奏楽部(第2体) 13:30~14:30
- 映画研究部(ホール) 13:30~15:00

後夜祭は本日16時半から第一体育館にて開催!一般の方もご覧いただけます!